## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

<u>公表:令和 6 年 3 月 13 日</u>

事業所名 デイサービス いっしょ家

|          |    | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点                              | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|----|---------------|-----|--------------------------------------|------------------------------|
| 環境       | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関<br>係で適切である                                  | 0  |               |     | 利用者に合わせて設計                           |                              |
| · 体制整備   | 2  | 職員の配置数は適切である   | 0  |               |     |                                      |                              |
|          | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー<br>化の配慮が適切になされている                           | 0  |               |     |                                      |                              |
| 業務改善     | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル<br>(目標設定と振り返り)に、広く職員が<br>参画している            |    | 0             |     |                                      |                              |
|          | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等により<br>アンケート調査を実施して保護者等の意<br>向等を把握し、業務改善につなげている | 0  |               |     |                                      |                              |
|          | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報や<br>ホームページ等で公開している                           | 0  |               |     |                                      |                              |
|          | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果<br>を業務改善につなげている                             |    | 0             |     | ボランティア、見学、<br>研修、調査等を受入れ<br>、オンブズとする | 第三者委員会はない                    |
|          | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の<br>機会を確保している                                | 0  |               |     |                                      |                              |
|          | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している     | 0  |               |     |                                      |                              |
|          | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するため<br>に、標準化されたアセスメントツールを<br>使用している             |    | 0             |     |                                      |                              |
|          | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている   | 0  |               |     |                                      |                              |
| 適切な支援の提供 | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫 している  | 0  |               |     |                                      |                              |
|          | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している                             |    | 0             |     |                                      |                              |
|          | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団<br>活動を適宜組み合わせて放課後等デイサ<br>ービス計画を作成している       | 0  |               |     |                                      |                              |
|          | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし<br>、その日行われる支援の内容や役割分担<br>について確認している         | 0  |               |     |                                      |                              |

|              | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを<br>し、その日行われた支援の振り返りを行<br>い、気付いた点等を共有している                       | _ |   |   |                          |  |
|--------------|----|---|---|---|---|--------------------------|--|
|              | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげ<br>ている                                       | 0 |   |   |                          |  |
|              | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等<br>デイサービス計画の見直しの必要性を判<br>断している                                 |   | 0 |   |                          |  |
|              | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組<br>み合わせて支援を行っている   | 0 |   |   |                          |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者<br>会議にその子どもの状況に精通した最も<br>ふさわしい者が参画している                         | 0 |   |   |                          |  |
|              | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定<br>等の交換、子どもの下校時刻の確認等)<br>、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発<br>生時の連絡)を適切に行っている | 0 |   |   |                          |  |
|              | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる<br>場合は、子どもの主治医等と連絡体制を<br>整えている                                 | 0 |   |   |                          | 現在は該当者なし                                 |
|              |    | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、<br>認定こども園、児童発達支援事業所等と<br>の間で情報共有と相互理解に努めている                    | 0 |   |   |                          |  |
|              | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している                 |   |   |   |                          |  |
|              | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援<br>センター等の専門機関と連携し、助言や<br>研修を受けている                              | _ |   |   |                          | 見学に行ったり、こちらに来てもらったりし<br>て、情報を共有し、助言を得ている |
|              | 26 | 放課後児重グラブや児重館との父流や、<br>障がいのない子どもと活動する機会がある   |   | 0 |   | 地域の子ともか<br>、自由に立ち寄<br>れる | ←けど、コロナ以降、それまでのようには訪<br>れていない            |
|              | 27 | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している  |   | 0 |   |                          |  |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について<br>共通理解を持っている                                | 0 |   |   |                          |  |
|              | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、<br>保護者に対してペアレント・トレーニン<br>グ等の支援を行っている                           |   |   | 0 |                          |  |

|        | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等に   | 0 |   |                               |       |
|--------|----|--|---|---|-------------------------------|-------|
|        | 31 | ついて丁寧な説明を行っている<br>保護者からの子育ての悩み等に対する相<br>談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                                 | 0 |   |                               |       |
| 保      | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会<br>等を開催する等により、保護者同士の連<br>携を支援している   |   | 0 |                               |       |
| 護者への説明 | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している                             | 0 |   |                               |       |
| 責任等    | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している   |   | 0 |                               |       |
|        | 35 | 個人情報に十分注意している  | 0 |   |                               |       |
|        | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の<br>疎通や情報伝達のための配慮をしている   | 0 |   |                               |       |
|        | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地<br>域に開かれた事業運営を図っている   | 0 |   |                               |       |
|        |    | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル<br>、感染症対応マニュアルを策定し、職員<br>や保護者に周知している  |   | 0 |                               |       |
|        | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、<br>救出その他必要な訓練を行っている   |   | 0 |                               |       |
| 非常時    | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を<br>確保する等、適切な対応をしている   | 0 |   | 内外の研修会に<br>全員が参加する<br>機会を作ってい |       |
| 等の対応   | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を<br>行うかについて、組織的に決定し、子ど<br>もや保護者に事前に十分に説明し了解を<br>得た上で、放課後等デイサービス計画に<br>記載している |   |   |                               | 該当者なし |
|        | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、<br>医師の指示書に基づく対応がされている   |   |   |                               | 該当者なし |
|        | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内<br>で共有している  |   | 0 | 事業所内の事例<br>を書き出して注<br>意喚起している |       |